

Report from Australia

15th Hands-On Ultrasound Guided Regional Anesthesia Workshop @Royal Perth Hospital 報告

ロイヤルパース病院
研修記



2014年8月1,2日にオーストラリアのパーズにある Royal Perth Hospitalで開催された、超音波ガイド下末梢神経ブロックのハンズオンセミナーに参加させて頂きました。

上の写真はRoyal Perth Hospitalの正面玄関です。



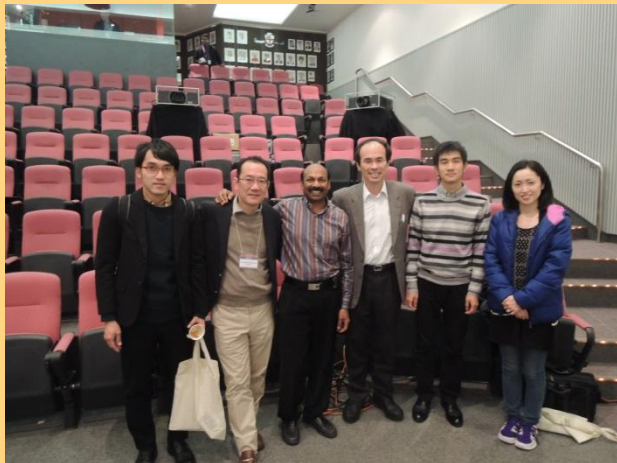
初日は朝から晩まで講義を受けました。壇上にはご遺体と医学生のボランティアが横たわり、ビデオカメラやエコーによって解剖と超音波画像をリンクさせ、理解が進むように工夫されていました。

演者を含め各国から約100人の麻酔科医が参加し真剣に議論を交わしていました。

2日目の午前中は全身麻酔された豚に実際にブロック針を刺させて頂きました。

午後にはボランティアに自分でエコーを当てて末梢神経ブロックのスペシャリストにマンツーマンで解説を頂きました。





今回のハンズオンセミナーのコーディネーターのProf. Boddu(左から3番目)とRoyal Perth Hospitalで麻酔科医として勤務している大橋医師(右端)。

左から2番目は産科麻酔で有名な順天堂大学麻酔科の角倉教授、日程中是一緒させて頂きました。



セミナーはとても有意義なものとなりましたが、その後の食事会では雰囲気の良いレストランでおいしいオーギービーフを頂きました。

日本のハンズオンセミナーとは一味違う臨場感と海外の実際の医療現場に触れて、とても良い刺激となりました。機会を頂ければ、また海外で開催されているセミナーや学会に積極的に参加していきたいと思います。